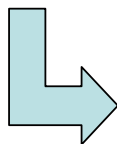




ICT化のメリット/デメリット

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">1. 慣れれば速い (カルテや写真を探す時間がない)2. 検査結果の参照が迅速3. 判読しやすい4. 誤薬, 過量投与などのチェックが可能5. 運搬不要(端末があればどこでも)6. 情報を共有化(いつでも, だれでも)7. 患者にも情報を開示8. 正確で, 改ざんが不可能9. リスク管理に威力を発揮する	<ul style="list-style-type: none">1. 慣れるまでに時間が必要2. イラスト, 図が書きにくい 医師ごとに操作を選べるシステムを選定する3. 訂正しにくい4. 医師に役割が集中 周囲のスタッフで軽減させる運用が必要5. データ量の多いカルテは開くのに時間がかかる レスポンスの良いシステムを選定する6. 患者にかくせない7. 投資対効果が明らかでない8. メンテナンスに費用がかかる

良いシステムとは



- 病院様の業務改革の要件に合致している事。
- 統一された優良な操作性を提供できる事。
- 性能(レスポンス)が変動しない事。
- 無停止運用が実現出来る事。
- 出来るだけ安価である事。
- 良質なシステムサポートが受けられる事。
- 病院様と共に進化できる事。